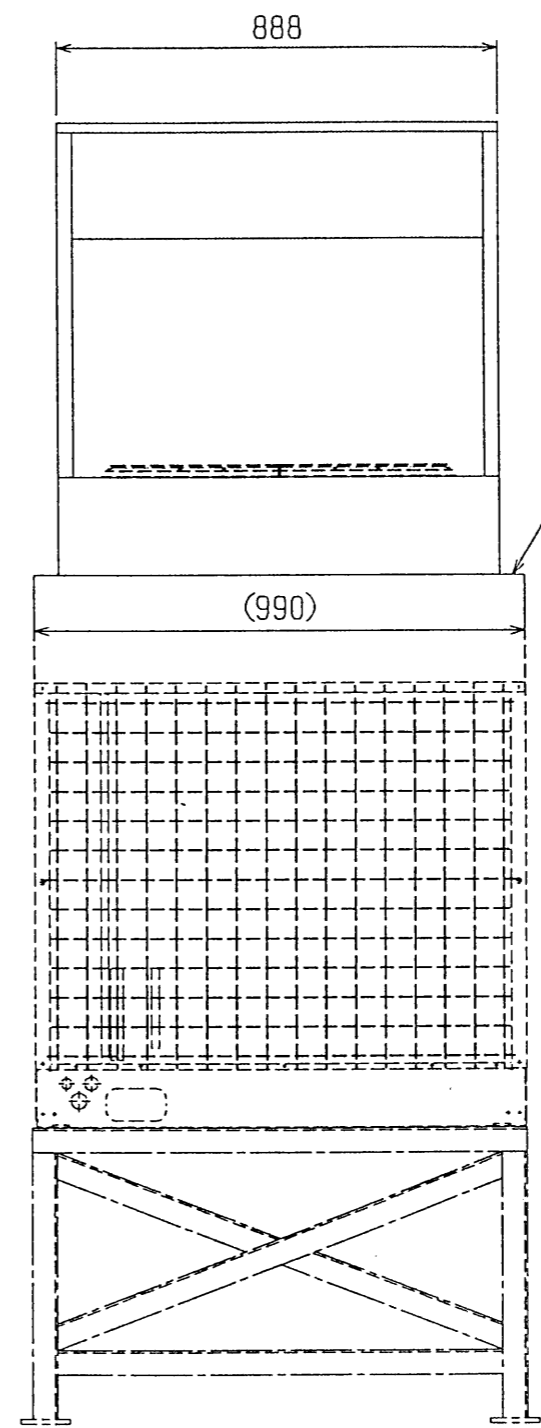
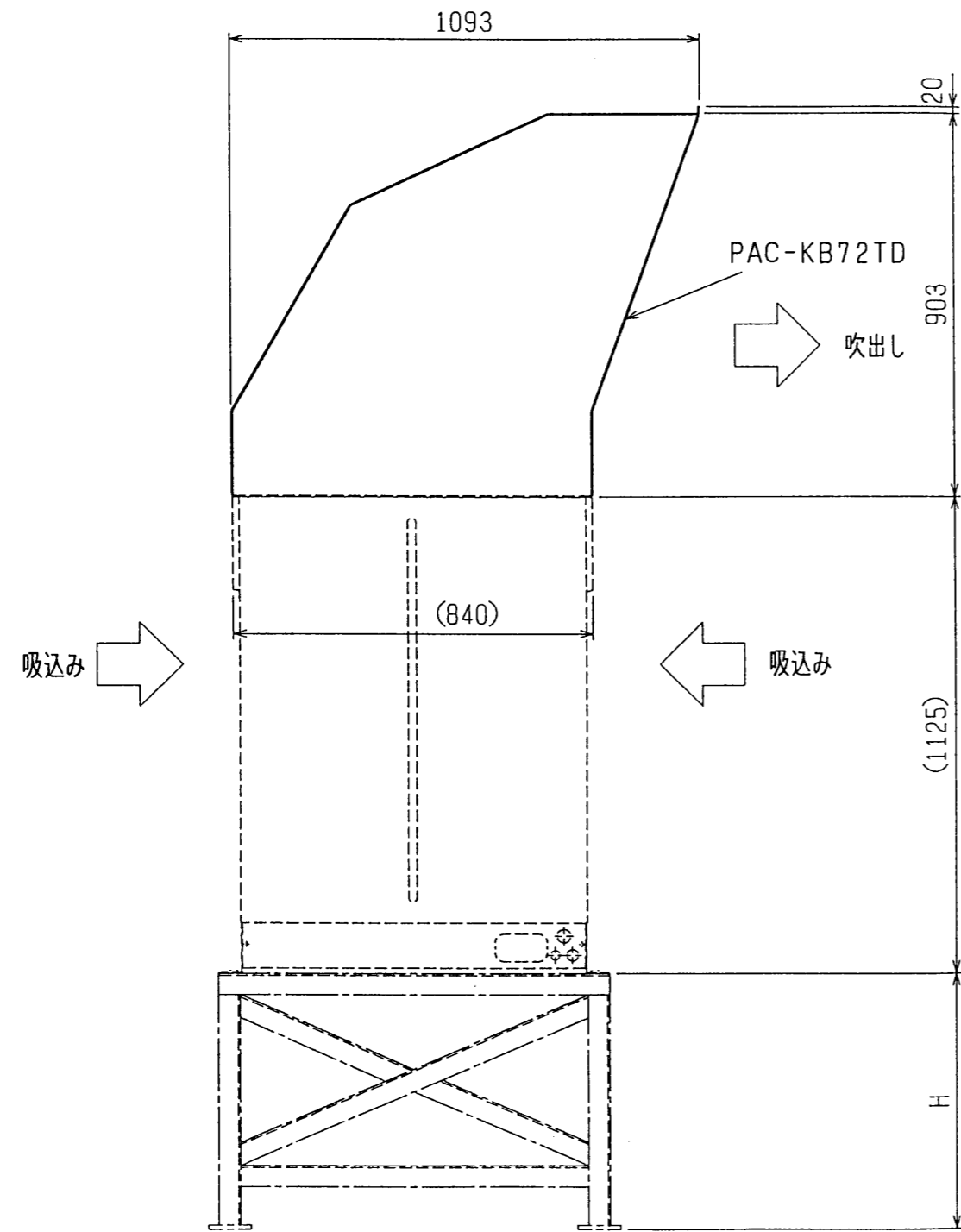


- 注1. 防雪架台の高さHは、予想される積雪量の2倍程度として下さい  
又、架台はアングル鋼材等で組み立て、風雪の素通りする構造とし  
架台の幅はユニットの寸法より大きくならないよう決定して下さい。  
(大きすぎると、その上に積雪します)
- 注2. ユニット設置時、季節風が吹出口、吸込口の正面から当たらないよう  
に考慮して下さい。又、ショートサイクルにならないように十分な  
スペースを確保してください。
- 注3. 本図を参考として、現地に架台の製作、施工を実施して下さい。

材質：亜鉛メッキ鋼板 1.2T  
 塗料：ポリエステル粉体全面塗装  
 色：マンセル 5Y8/1



改定 CHANGE		

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION		
DIM. IN mm	作成日付 DATE	96 - 10 - 2
尺度 SCALE	作成 DRAWN	日比
≠ (NTS)	照査 CHECKED	杉野
	設計 DESIGNED	倉地

PAC-KB72TD 防雪フード組込図	
USER b	FILE A000
W623789	
PAGE /	